

なぜ「移る」のか？その仮説



皆経験する「病気が移った」

- 私の経験

- 電車の中でゲホゲホしてるやつ→インフル移った
- 会社の向かいでゲホゲホしてるやつ→風邪移った

- その一方

- 周りが誰も病気ではないのに、風邪を引く
- 多くと交流したのに、私だけひどい風邪で寝込む、他者は何ともない
- 熱はまったくなく、一ヶ月間咳が止まらない
- 家族の中で移る者と移らない者がいる



医学界の説明

- 風邪ウイルスやインフルウイルスが移った
- 移らなかったのは免疫があったから
- しかし
 - － 証明できたことは一度もない
 - － どういう免疫の状態なら移らないのか、免疫学者でさえ説明などできない
 - － そして、未だにこのようなデタラメな説明を続けている
 - － 完全洗脳済の医者・学者は、この説明に疑問を持つこともない

「本当はこうだ」 仮説

- バクテリア・ウイルスは病気の原因ではない。一度たりともコッホ原則を満たしたことはない。
- 病気になるのは、身体の毒物、電磁波、酸化ストレスのせい
- 身体は、不定期に毒物を排除・浄化しようとする
- その「引き金」は
 - － 他者の病気に影響される場合がある
 - － 周りが病気でなくても、勝手に始まる場合がある

セイヤー・ジーの説明

- 動画をご覧ください



他者への伝達物質が発散される

- 植物でさえ、仲間に危険を知らせる物質を発しており、実際に仲間はそれに反応する
- 人間はエクソソームという物質を発生しており、これが臓器間コミュニケーション手段であることは広く知られる



NHKの健康ウェブ

三

NHK

NHK

健康ch

NHK健康チャンネルで確かな医療・健康情報を

健康

病名・症状・身体の部位から探す

人気記事から探す

医師・専門家

病気Q&A

番組

NHKトップ > NHK健康トップ > テーマから探す > 人体（NHKスペシャル） > 健康を支える「エクソソーム」とは？その働きと効果、病気との関連性

健康を支える「エクソソーム」とは？その働きと効果、病気との関連性

更新日 2021年11月15日

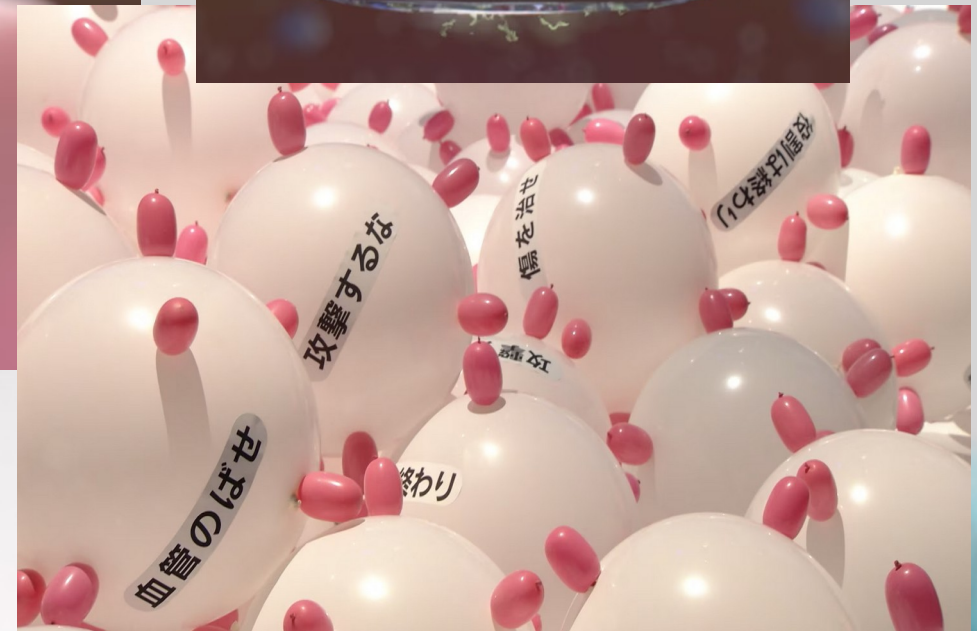
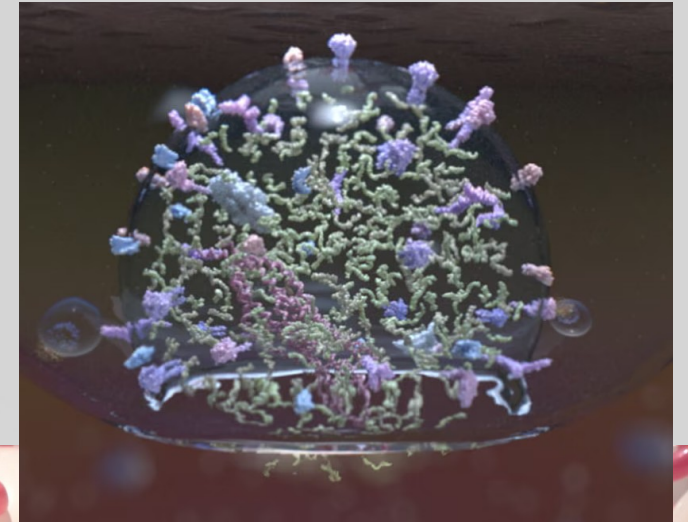
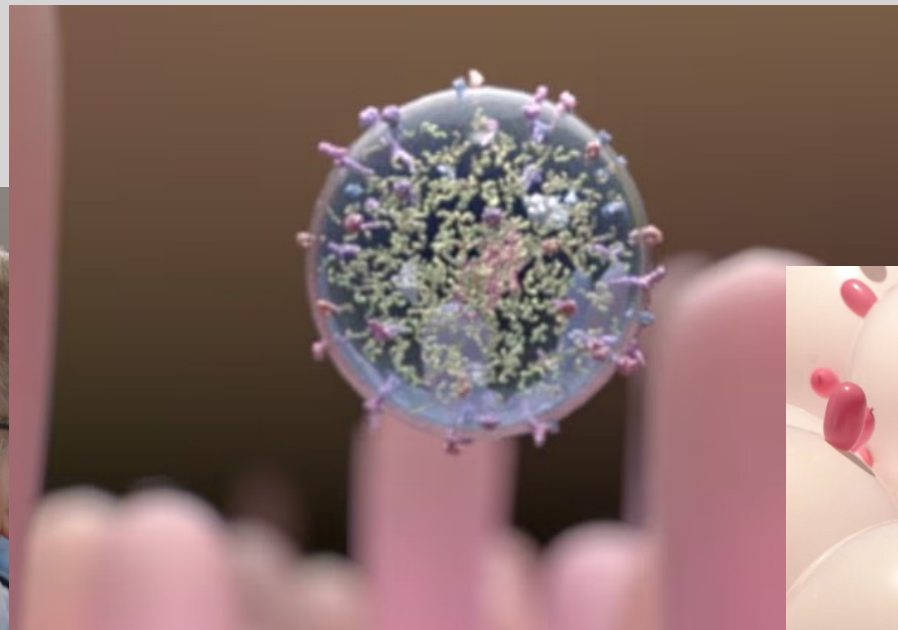
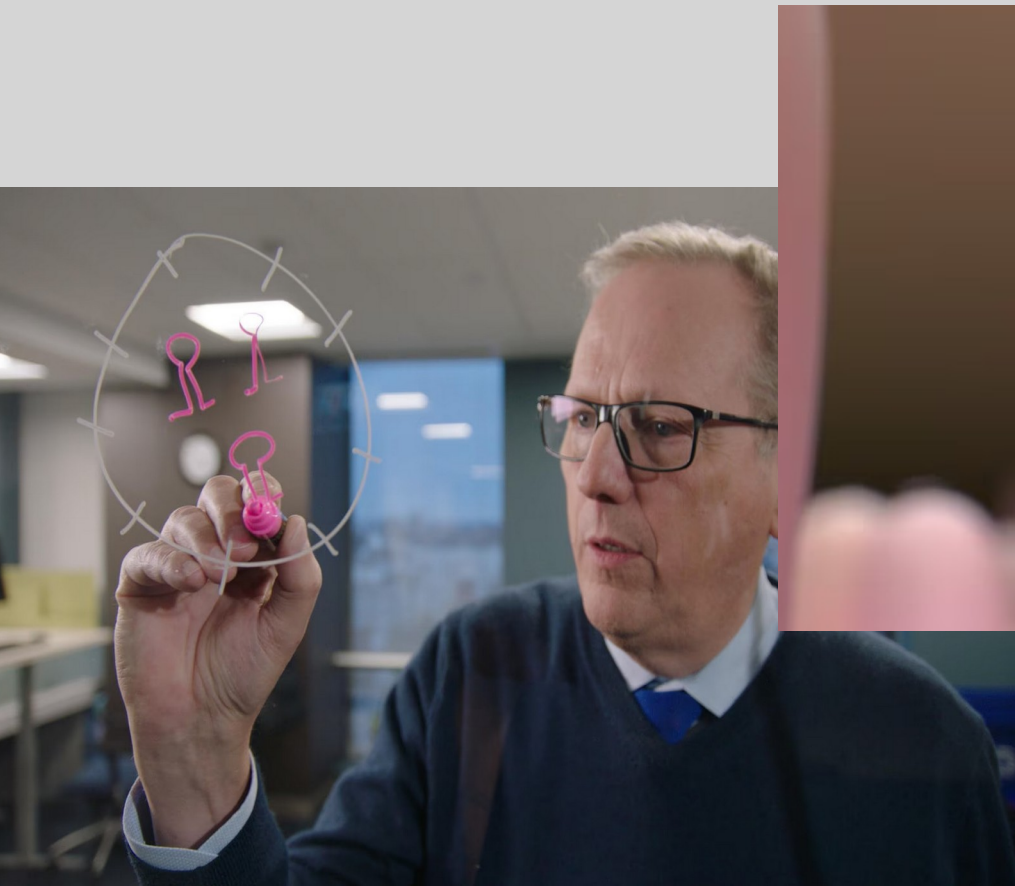
人体（NHKスペシャル）

臓器同士が"メッセージ物質"を使ったやりとりをしていることがわかってきましたが、近年注目されているのが「エクソソーム」と呼ばれる"メッセージ物質"です。従来のものと異なる「ある特徴」があり、それを活かした治療などへの応用研究が進んでいます。



ちなみに、「これがウイルスなんじゃないの？」
と言われないように、なるべく別の形に見せている

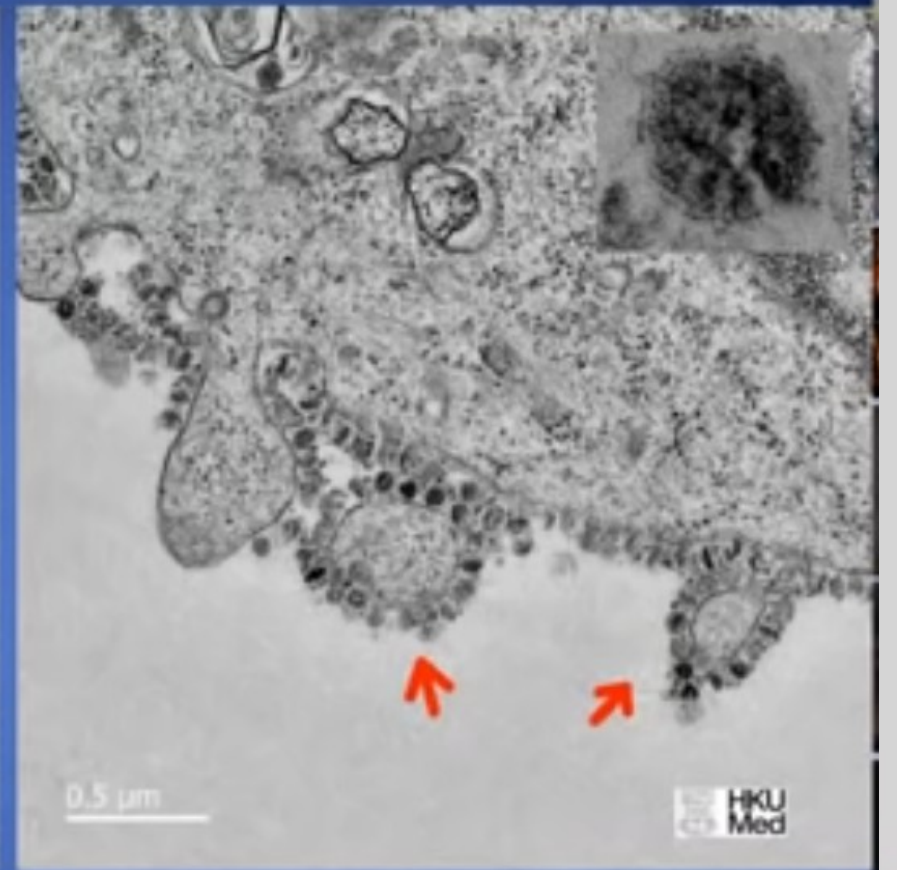
CGアーティストの手腕！



コロナ君にそっくり！瓜二つ！



Exosomes



COVID-19

NHKのページに書いてあること

- 体の中のあらゆる細胞が出しています
- 私たちの体の中にはエクソソームが100兆個以上流れている
- その中に様々な"メッセージ物質"が詰まっている
- その一つが、マイクロRNAという遺伝物質
- 病気になるとその分泌量は増える
- がん細胞はエクソソームも出している→（転移の原因だという）
- エクソソームは病気の原因となっているだけでなく、私たちの健康を支えるための重要な役割を果たしている

でも…

- 我々のあらゆる細胞から発生し、身体に100兆個以上流れており、「がんを転移させる」というのに、他者に「移った」場合にどうなるのか書いてない



東京都健康長寿医療センター研究所

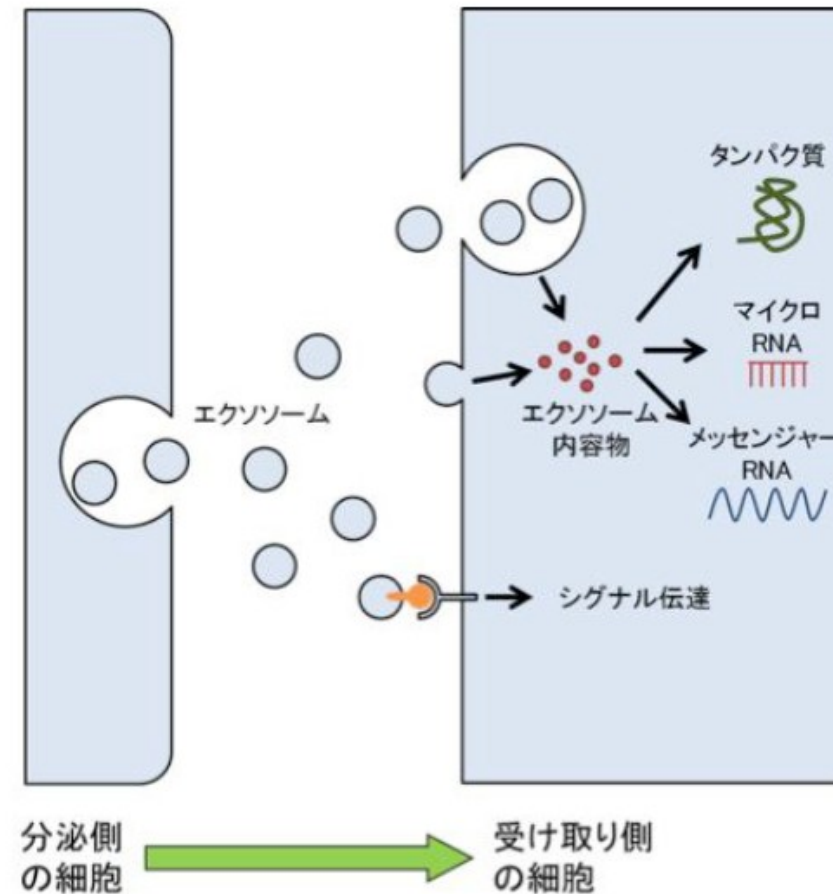


図4【エクソソームは細胞間のコミュニケーションに使われる】

分泌されたエクソソームが受け取り側の細胞の表面にある受容体に作用してシグナル伝達を引き起こすことや、細胞内部に取り込まれたエクソソームの内容物が受け取り側の細胞で機能することが考えられている。

ともあれ、細胞が病気になると エクソソームが発生する

- だから「ウイルス学者」は、病気の細胞を培養に使う。
つまり、エクソソームをウイルスと誤認させるため
 - －ベロ細胞～染色体が変異した崩壊しやすい異常細胞
 - －肺がん細胞



「移る」の新たな説明（仮説）

- 他者のエクソソームに影響され、自分の「毒出し作業」が勝手に始まる
- しかし、誰もエクソソームを発生しなくても、毒が多すぎて危険になると、勝手に「毒出し作業」が始まる
- 何にしても、この状態の自分が他者に影響する
- たぶん、夏場は汗かいて毒が出るが、冬場には特に毒出し作業をしなければならない。